

会報 第25号 特大号

発行日 2022年9月9日



一般社団法人



関東沖縄経営者協会

Kanto Okinawa Management Association

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-9-6 田中ビル別館6階

TEL 03-3525-8944 FAX 03-3525-8948

URL <http://www.kanoki.jp/>Facebook <https://www.facebook.com/kanoki.jp>

宮古島 吉野海岸

関東沖縄経営者協会は積極路線に大転換です。
ご期待ください。

会長 新垣進



関東沖縄経営者協会は2年半にわたる未曾有のコロナ禍の中、我慢に我慢を重ね、あらゆる企画やイベントを自粛してまいりました。当協会発足以来の長い辛抱の時期だったと思います。そして未だ終息には至っておりませんが、コロナ対策手段を得た今ならと積極路線に切り替える決断を致しました。今期はとにかく動きます。

連日のコロナ感染者数の報道を見るにつけ、正直なところ会長として積極路線への切り替えには少し躊躇し、悩んでおりました。しかし「経営セミナーは開催可能ではないか？」との意見が理事の中からも多数上がり、「よし、やろう！」との決断に至った次第です。

やるとなれば一致団結で前へ進みます。まずは今期第1回目の経営セミナーはあの「やつぱりステーク」チェーンを運営する株式会社ディーズプランニングの義元社長に登壇して頂く予定です。沖縄発のステークチェーンで全国区へ拡大中の元気な経営者です。これまでの経緯や苦勞、今後のビジョンなど有意義な時間となるはずです。そしてその後の経営セミナーも規模の大小を織り交ぜながら二回、三回と続けていきます。

その他楽しいイベントを企画していきます。

関東沖縄経営者協会には元気な社長が大勢います。7月7日に開催された定時総会で、元気が元気を呼んで新規入会者が当日だけでもなんと20名！今期1年では50名を超える勢いです。是非、経営協主催のイベントに参加してください。

さて、私が会長に就任した時のことですが、積極的に若手を登用し、元気倍増を目標に決めました。新型コロナウイルスの感染拡大はその矢先のことです。忸怩たる思いで方針を変更せざる得ず、まずは、会員の皆様の会社がこの試練を乗り切ってもらうことを優先しようとして活動の自粛しました。2年半を経た今、私の思いも情熱も冷めることなくむしろ充填されパワーアップしたと思っております。私は会長として力いっぱい引張つていこうと思えます。

私の本業である人材サービス事業では、世の中が委縮する中でも挑戦する意欲を無くすことなく新たな事業に挑みました。それが外国人人材のビジネスです。暗中模索、試行錯誤を繰り返しながら、1年を経過した今、安定軌道の目前まで辿り着くことができました。これも経営協の元気が後押ししてくれたのかもしれません。

コロナ禍の影響は沖縄賛助会員、沖縄関連団体の他関東で活動する県出身者との交流に大きな影響を及ぼしました。交流の自粛です。そうせざる得ない状況が続きましたが、これからは

積極的に復活させます。まず、沖縄賛助会員については、沖縄との行き来もままならず交流も3年近く滞っており、会いたくても会えない沖縄賛助会員の皆様には申し訳ない気持ちでございましたが、今年10月末の「世界のウチナーンチュ大会」に経営協の有志と共に参加する計画があります。その機会に沖縄賛助会員の皆様と、食事会やゴルフコンペ、そして会員様企業への訪問など有意義な訪沖にしたいと思います。

今期の関東沖縄経営者協会は皆さん元気を振りまきます。是非ご期待ください。

column 会長 新垣進



先日、琉球舞踊の師匠とオペラ歌手の二刀流で活動する赤嶺奈津子さん（経営協会員）のオペラを観劇しましたが、ものすごい迫力のソプラノボイスに圧倒されました。次回のオペラ鑑賞が楽しみです。まさにMLBの大谷選手のごとく沖縄版の琉球舞踊とオペラ歌手の2刀流、赤嶺奈津子さんに拍手です。（心の中でびっくり、ありえないと思いました）



鶴見沖縄県人会「ちむどんどん」

一般財団法人 准会員 金城 京一
おきつる協会理事長



私は一般財団法人 横浜鶴見沖縄県人会会長のあの有名な片岡鶴太郎です。今では「ちむどんどん」のお陰で皆さんから鶴太郎会長と呼ばれるようになりました。

「ちむどんどん」の制作スタッフの打ち合わせの時、私が冗談で片岡鶴太郎さんに私に断りもなしに鶴見の県人会会長を名乗るのは失礼じゃないか？と言ったら鶴太郎さんが「スママセン正式に挨拶に伺います。」と敬礼をして、皆さん大笑いでした。私もあっちこちで片岡鶴太郎ですと名乗って皆さんを笑わせています。

朝ドラ「ちむどんどん」のお陰で県人会館のある通りは盛り上がり、訪問者も多くなり賑やかになりました。

県人会館通りは沖縄タウンと呼ばれており、石を投げれば「アガー」（沖縄の方言で「痛い」）と言うぐらい沖縄県出身の方が多く在住していました。今は昔ほど沖縄の方は多くなりなくなりましたが、それでもまだまだかなりの沖縄県出身者がいらっしやいます。南米からの沖縄出身の出稼ぎ者も多く見受けられます。県人会館では琉球舞踊や沖縄民謡、エイサー等の演芸をやり、最近ではコロナの為2年間休んでいた沖縄相撲大会も復帰50周年という事で開催し、沢山の見物客を集め大いに盛り上がりました。メディアの方も沢山取材に来て下さり、地元紙神奈川新聞にも大きく取り上げられたり、沖縄タイムスなどにも掲載されました。又コロナで休眠中の鶴見沖縄県人会運動会等も計画中です。横浜鶴見沖縄県人会は沖縄文化、観光を発信して沖縄の良さを分かち合っていて、沖縄大好き人間を多く育てたいと思います。また、それが沖縄経済の発展、沖縄文化の認知に繋がればありがたいと思っています。

鶴見沖縄県人会はこれからも頑張りますので皆様のご指導ご鞭撻の程宜しくお願ひします。





データ放送画面イメージ

NHKや在京キー各局からの後押し

当社は、2003年の地上デジタル放送開始に併せ、

と感じられる方も多いかと思います。子供の頃に祖父から聞いた話では、元々は大城で戦後の戸籍混乱時に現在の杉本に改名したとの事で、私の実家がある糸満市賀数という集落では杉本という名字の方は多数いらっしゃいます。



が、名字が杉本なので...? 出身は沖縄県糸満市です。協会の運営に携わる事になりました杉本と申します。

ウチナンチュとして...

理事 杉本 孝浩



サンパウロ空港にて



イグアスの滝にて (右が比嘉理事 中央がWUB東京の国吉副会長)

で設立したデータ放送専門会社です。テレビリモコンの「d」ボタンを押下し、天気やニュースをテレビで閲覧、もしくは毎朝の番組で「めざましジャンケン」や「お天気検定」、年末の「紅白歌合戦での投票」などに参加した事があるかと思いますが、それがデータ放送です。当社はデータ放送に必要な全ての技術を自社開発し、直販または各放送機器メーカー経由でNHKや放送局、ケーブルテレビなどへシステム設備やコンテンツ制作を提供

し、放送局を裏方で支える事を主業務としています。当協会の中では少々異質な業種ですが、今後ご自宅等でデータ放送に接する機会があれば、裏方でウチナンチュが一部を支えている事を思い出していただけると大変嬉しいのです。ウチナンチュと言えば、数年前にハワイやブラジル、オーストラランド(米国)で成功されたウチナンチュ移民(二世や三世を含む)の方々にお会いする機会をいただきました。

そのスケールの大きさに度肝を抜かれると共に強烈な躍動感(ちむどんどん?)を感じた事を今でも覚えています。また現地で大盛りに開催されていた「沖縄フェスティバル」では、世界各地から来場された方々から移民直後の苦労や軌跡などを聞かせていただきました。それら諸先輩方々からいただいた経験談や刺激、そしてウチナンチュとしての誇りと共に今後の自分に活かし伝承出来ればと思っております。今後とも宜しくお願致します。

出会い

賛助会員 濁川 涼
(株式会社EST 取締役社長)



私が最も大切にしていることは「出会い」。

関東沖縄経営者協会への加入もある出会いから賛助会員へ加入させていただきました。

新卒以来、営業しかやったことがなく出会いは営業ツールの一つと考えておりました。しかし、ある女性を紹介

介され、この出会いが私の人生に大きく左右することとなりました。

元々、沖縄大好き、将来は沖縄移住。を目標に日々、営業活動していた中、紹介された女性から現在、会長でありますオールビジネスリンク新垣社長、大城本部長をご紹介いただきました。アグレッシブな新垣会長の薦めもあり関東沖縄経営者協会の賛助会員へ加入しました。

関東沖縄経営者協会の集まりで出会った方々のおかげで、新しいコミュニティを紹介いただき、そこからまた新しい出会いが生れ、現在の妻に辿り着きました。



私の妻は偶然、沖縄県那覇市出身。沖縄好きだから沖縄出身の女性を選んだわけではありません。偶然です。

様々な方々の出会いを得て、現在は店舗やオフィスなどの内装工事を行っております。株式会社EST(エスト)という会社を兄弟で営んでおります。現在は本土のみですがいずれは沖縄の内装工事も手掛けていきたいと思っています。

また個人的ではありますが大田区羽田に飲食店の経営も始めました。2022年8月1日にオープン。カジュアルな創作バルになり、ワインや様々なビールをリーズナブルな価格でご用意しております。

羽田空港から沖縄へ行く際、沖縄から帰ってきた際などは是非、お立ち寄り頂けたら嬉しいです。全ての出会いに感謝。



連載 第13回

私の経歴書

顧問 重田 辰弥



経営者としての私の長所と短所(3)

IPO(株式上場)は会社経営の最高目標で、その実現は経営者としての成功栄達です。

私は「重田さん、30年黒字経営なのに、何故株式上場をしなかったの？」と何度か聞かれました。株式上場には単に黒字だけでなく、売上高、利益率、株主数等々幾つかの高い経営指標があります。これらの目標を実現達成するには遮二無二に挑む経営者の強い意志、意欲が必要です。同業社でIPOを実現した経営者や連携・合併した東証一部の同業社長と比較して、私は経営者としてのこの「欲望の弱さ」を痛感しました。

当社は創業10年の頃、日経新聞から「日本優良IT企業500社」に選ばれ、NHKの取材を受け放映され、野村証券系の日本最初のVC(ベンチャーキャピタル)JAFCOと三洋証券のVC子会社の三洋ファイナンスからも株式上場を期待され出資を受けました。三洋証券は後にバブル崩壊により日本の証券会社として初の倒産をしますが、野村証券出身のJAFCOの初代社長が当時の三田のわが社に来訪され、その様子が経済誌「財界」にも掲載されました。それだけ、当時のわが社は将来が期待されたようです。では何故わが社はIPOが実現しなかったのか？今思うとその最大の要因はIPO実現への売

上、利益率向上等、経営者としての私の意欲と欲望の薄さです。実はこの頃、私はWUB東京の会長として「WUB世界大会 in 東京」開催や「関東沖縄IT協議会」「奄美IT懇話会」の立上げや「関東沖縄経営者協会」40周年記念大会開催、「早稲田大学琉球・沖縄研究所」等々、会社経営以外の社会活動に熱を上げていました。私のこうした社外活動が経営者としてはマインナス性が高いと痛感したのは、県人会等の社外活動等に距離を置き、経営に専任したオーム電機の新里社長とエーデルワイスの比屋根会長の経営スタイルに接し、経営者としての我と吾が身の弱点を痛感しました。

会社経営リタイア10年を経て、改めて経営外
の社会活動？に拘わる自分のライフスタイルを
回顧しました。私は何と20以上（関東沖縄経営
協会、関東沖縄IT協議会、WUB東京、三月会、
東京沖縄県人会、東京那覇会、関東城岳同窓会、
琉球大学同窓会関東支部、情報産業稲門会、ニ
ライ会、沖縄クラブ、沖縄協会、沖縄ファンク
ラブ、奄美IT懇話会、浦和稲門会、埼玉奄美
会、東京奄美会、東京瀬戸内会、東京加計呂麻会、
IT・SP会、武蔵野奄美フォーラム）の交流
会に属し、その半分以上の月例会に参加し、年
会費を払っていました。し
かも、このうち5つの組織
の会長も務めていました。

これ以外に「対馬丸記念
館」、「不屈館（瀬長亀次郎
記念館）」、「平和祈念堂」、「ア



メラジアンスクール」、「国境なき医師団」、「明
生後援会」、「枝野幸男の会」等々の会員？とし
て年会費寄付をしています。傘寿を迎え何時ま
で続くか分かりませんが…。

CSR (Corporate Social Responsibility) と言わ
ずともこうした自分のライフスタイルは満州、
奄美、沖縄、東京の空間移動と琉大、早稲田、
新聞記者、国家公務員、ビジネスコンサルタン
ト等々の社会移動が培ったのではないかと
言え、これは会社経営に集中しない経営者とし
ての自分の弱点を思っています。

IPO (新規公開株) 未上場の企業が証券取引所
に上場し不特定多数の投資家に公開するもので、こ
れは経営者の価値観によって様々な選択がありま
す。オーム電機やエーデルワイスは売上規模、利益
率から観ても株式上場の要件を十分果たしていなが
ら新里会長、比屋根会長はいづれも上場の選択はさ
れていません。これは経営者の価値観、スタイルの
選択といえます。

私の創業は30年で売上20億とエーデルワイス
(160億)、オーム電機(236億)には遥かに
及びませんが、これはIT開発人材業と製造業とい
う業種の違いもよります。
経営者としても製品開発の製造業「もの作り」と
「人づくり」は別のスキルでこれは後に触れたいと
思っています。

理事会報告

【重要】新型感染症ウイルス対策の
指針と対応の基本方針を継続

第56期 第2回理事会 KOMA事務局
7月20日(水)17時、※オンライン会議(ZOOM)併用

事務局人事 事務局局長 山川夏子
事務局長 下里優太

第56期 定時総会・講演会・懇親会・総括
忘年会日時決定 12月8日(木)

入会案内パンフレット製作経過報告
ゴルフコンペ日時決定 10月2日(日)
芝山ゴルフ倶楽部

沖縄賛助会員交流会 (10月30日、11月2日)
で沖縄ツアー。「世界のウチナーンチュ大会」
開催にあわせて開催する

※経営サポート委員会、社会貢献委員会、イ
ベント委員会始動

第56期 第3回理事会 KOMA事務局
8月10日(水)17時、※オンライン会議(ZOOM)併用

第56回忘年会詳細について討議
ホームページセキュリティ報告

「経営セミナー」再始動の件

社会貢献委員会、事務局に募金箱設置
沖縄賛助会員交流会&沖縄ツアー詳細説明

〈かわさきFM「琉球リミテッド」会員出演〉

★6月21日 松崎幸信(リズムネット代表取締役)

★7月26日 東風平高根(音楽家)

★8月23日 謝花稔(琉球新報東京支社長)

〈月刊オキナワグラフ「KOMAだより」掲載者〉

★6月号 近藤ゆうな(ちゅらゆくの社長)

↓7月 JAL 国内線機内「Moove!」

★7月号 仲里綾香さん

↓8月 JAL 国内線機内「Moove!」

★8月号 山城真志(海心道社長)

↓9月 JAL 国内線機内「Moove!」

ゆいまゝる広場 1

コロナ不況を吹き飛ばそう！ 資産防衛・資産拡大のお手伝い！

ランヴォール株式会社 代表取締役
東京都宅地建物取引業協会会員

正会員 新城 秀人



拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。弊社は、昨年、関東沖縄経営者協会に入会いたしました。東京都港区南青山で不動産業を営んでおられます、有限会社結ゆいまゝるの金田社長から、関東沖縄経営者協会の新垣会長をご紹介いただきました。金田社長と新垣会長に感謝し、素晴らしい会員の方々の出会いに感謝しております。

私は、沖縄県宮古島市で生まれ育ち、宮古高校を卒業後に、神奈川県にある東海大学工学部に進学しました。卒業後は大洋建設(株)(総合建設業・本社：横浜市戸塚区)に就職し、建設現場管理をしておりました。25歳から不動産業界へ転身し、42歳の現在まで不動産業界で仕事をしております。当社はお客様の不動産に対する思いを丁寧にかがいが、最適解を見出し、解決まで共に歩む姿勢を目標にしております。主に、以

下の事業をしております。

○関東圏内の商業系地域・住居系地域の土地の高度利用のためのコンサルタント業務
○リノベーション工事・賃料UP等による資産価値を上げるためのコンサルタント業務
○沖縄県内の不動産有効活用等のコンサルタント業務
○上記に伴う売買仲介業務

当社は、設立してまだ2年ですが、以下の業務実績ができました。これまでの繋がりのある不動産業者仲間のおかげと感謝しております。

- 【1】 新宿区 オフィスビル2棟・アパート、1棟合わせて約一〇〇坪の敷地の開発、用地案件の売買コンサルディング
 - 【2】 港区 自用戸建・賃貸戸建の連棟物件の売買仲介
 - 【3】 中野区 店舗・事務所ビルの転売コンサルディング
 - 【4】 渋谷区 オフィスビルの売買コンサルディング
 - 【5】 世田谷区 マンション開発用地の売買コンサルディング
 - 【6】 川口市 1棟収益マンションの売買仲介
 - 【7】 新宿区 1棟収益マンションの売買コンサルディング
 - 【8】 墨田区 収益店舗ビル開発用地の売買仲介 以上
- サッカーが趣味で、沖縄SV(九州リーグに所属しJFL昇格を目指す沖縄県のサッカー倶楽部)を応援しております。

道徳経済合一の精神で、不動産事業を通じて地域の経済活性化に貢献します。皆様、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

敬具

ランヴォール株式会社
東京都渋谷区神宮前3-3-13
松岡ビル402号
TEL 03-6804-1155
携帯 080-2004-9152
FAX 03-6804-1199

ゆいまゝる広場 2

社長の可処分所得を最大化する サービスを展開中

合同会社東京都沖縄区代表社員
正会員 平良 英之



合同会社東京都沖縄区
の平良です。
当社は現在、3つの事業を展開しています。

- 【1】 企業の広報代行
- 【2】 節税コンサルディング
- 【3】 上京支援

【1】 企業の広報代行 オウンドメディア運用代行を実施しているほか、自社のオウンドメディアでも、様々な中小企業の魅力を発



信することで、求人やビジネスマッチングの支援をしています。関東沖縄経営者協会に加盟されている皆さまの会社もぜひインタビューさせて頂ければと考えております。私自身、協会に加盟するまで沖縄出身・もしくはゆかりのある経営者がこれほど多いとは知りませんでした。

【2】節税コンサルティング 様々な制度や商品を駆使して税金・社会保険料を抑えることで、社長（及び役員）の手取りを最大化しつつ、会社にお金を残すコンサルティングを行っています。

【3】上京支援 沖縄から上京したい若者の「住まい探し」・「仕事探し」・「友達探し」をサポートしています。上京者向けに運用しているウェブサイトで求人情報を掲載しておりますので、沖縄の若者の採用にご興味のある方はぜひ求人情報を掲載させて頂ければ幸いです。（掲載費用は無料です）

ゆいまゝる広場 3

幸せ相続計画®の実現をサポート

シナジープラスグループ
沖縄賛助会員 亀島 淳一



シナジープラスグループは相続に特化し、お客さまへご提案、サポートを行っています。最初に立ち上げた(株)シナジープラスは2010年設立。きっかけは、私の身内の相続問題でした。私の出身地は嘉手納町。軍用地主も多い土地柄でもあり、軍用地が争いの種になってしま

ったのです。そのような状況を生み出さないよう、「めない相続」の実現のため起業し、「未来永劫 お客さまご家族が幸せであり続ける環境を創る」を企業理念にしました。企業活動の三本柱は「相続で家族をもめさせない」「優良財産を減らさない」「子や孫を将来、お金で困らせない」。これらを通し、「幸せ相続計画®」を多くの方に提案しています。ご相談を受けているうちに、借地、築古アパート、軍用地、相続税の納税資金確保等々、お客さまが抱える課題の多さを目の当たりに

しました。これらに対応するため専門の関連企業を設立したほか、司法書士、税理士、弁護士など士業の皆さまとのネットワークも構築してまいりました。また、沖縄では、7年間にわたり、地元紙でコラムを連載し続けています。

今年度は、新たな取り組みをスタートさせました。全国の士業の皆さま向けに、起業以来、培ってきた独自の相続コンサルティングのノウハウを活かしたシステムのリリースを本格的に始めました。名付けて「相続計画プランニング」システム（通称：SPSⅡシステム）。相続でもめる原因となっている不動産を複数所有している方に、どのように分ければもめない相続が実現できるかを提案するものです。現状を分析し、相続する側の家族構成や健康状態等を考えた将来のライフプランも加え、お客さまとそのご家族の「幸せ相続計画®」の実現を目指します。沖縄、九州、東京等で研修会を開催したほか、税理士・会計士の業界紙大手「月刊実務経済ニュース」9月号の特集で取り上げていただき、多くの方から反響が寄せられております。また、今後3年をめどに株式上場も目指し、準備を進めているところです。

現在、システムを広げるべく関東地区はもちろん全国を飛び回っていますので、どこかでお会いできるかもしれません。見かけた際には、ぜひお声かけください。

シナジープラスグループ・ホームページ
<https://synergy-plus.group>

「合同懇親会」(共催) 参加者募集!

沖縄賛助会員と交流できる!

- 日時: 10月30日(日) 18:30 ~ 20:30(予定)
- 会場: ホテルサン沖縄(立食buffet)
- 会費: 6,000円
- 申込締切日: 9月16日(金) 午前中 必着



お申込み 方法

9月16日 午前中までに

- ①新垣会長(090-8476-4426)に直接ご連絡いただくか、
- ②下記へ記入の上、FAXをお願いします。

参加

不参加

どちらかを○で
囲んでください。

参加者名、連絡先(電話番号等)をご記入ください。

FAX 番号: 03-3525-8948

その他イベントも
ご用意しています。
(自由参加)

- 「世界のウチナーンチュ大会」前夜祭・開会式への参加(事前登録制)
- バスツアー ●ゴルフコンペ
- 「焼肉金城」での会食 ●「居酒屋わらい」での会食 ●「ナハテラス」での会食 等

東京から参加する会員の皆様の沖縄旅行(飛行機と宿の手配)

会員社の沖縄ツーリスト東京支店・坂本氏にご連絡ください。▶ 03-5830-6795

一般社団法人関東沖縄経営者協会会報

発行日 2022年9月9日発行 通巻第25号特大号

デザイン・印刷 (株)ドルフィンズ

発行 一般社団法人関東沖縄経営者協会

編集 広報委員長 根間 柁至

発行人 新垣 進

広報委員会 委員長: 根間柁至 副委員長: 山城真志

委員: 新垣進、近藤ゆうな、新垣卓也、金城敦、島袋健一、三宅千晶、池村昌彦、山川夏子

住所 〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-9-6 田中ビル別館6階 TEL:03-3525-8944 FAX:03-3525-8948

E-mail info@kanoki.jp URL www://kanoki.jp Facebook https://www.facebook.com/kanoki.jp

新規会員を募集しております。ご希望の方、ご連絡をお待ちしております!

